

取扱説明書

Artemide MEGAN SYSTEM

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださいます。誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんの上、正しく取り付け、正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

- | | |
|-------|---------------------------------|
| 1 ページ | : 照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意 |
| 2 ページ | : 定格表・オプションパーツ・器具取付寸法 |
| 3 ページ | : 部品名称・器具の取付方法 |
| 4 ページ | : 器具の取付方法（つづき） |
| 5 ページ | : ランプ交換のしかた・照明器具ご使用についての安全上のご注意 |
| 6 ページ | : 保守とお手入れ・アフターサービス |

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警告

	火災のおそれがあります ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇電源配線は、ランプ表面にふれないように取付けてください。
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取付は、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。 強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。
	感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。 ◇アース工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。
	落下によるけがのおそれがあります ◇傾斜した天井や船底天井、及び取付部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けしないでください。

⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。
定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと**火災の原因**となります。
- ◇取付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となる場合があります。
- ◇透明カバー・カラーフィルター及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。
落下によるけがの原因となります。
- ◇この器具の安定器は、調光用に対応していません。調光器を使用しないでください。
火災の原因となります。
- ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。
屋外では使用しないでください。**感電・火災の原因**となります。
- ◇器具取付の際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。**器具落下によるけがの原因**となる場合があります。
- ◇アース工事が必要な器具は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。
感電・火災の原因となります。

お願い

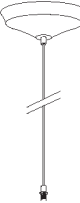
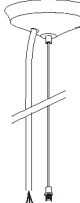
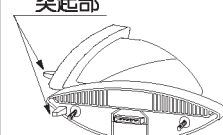
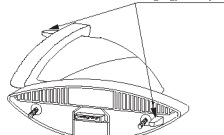
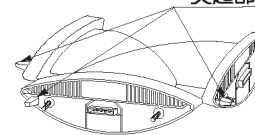
電気工事店様へ
工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

定格表

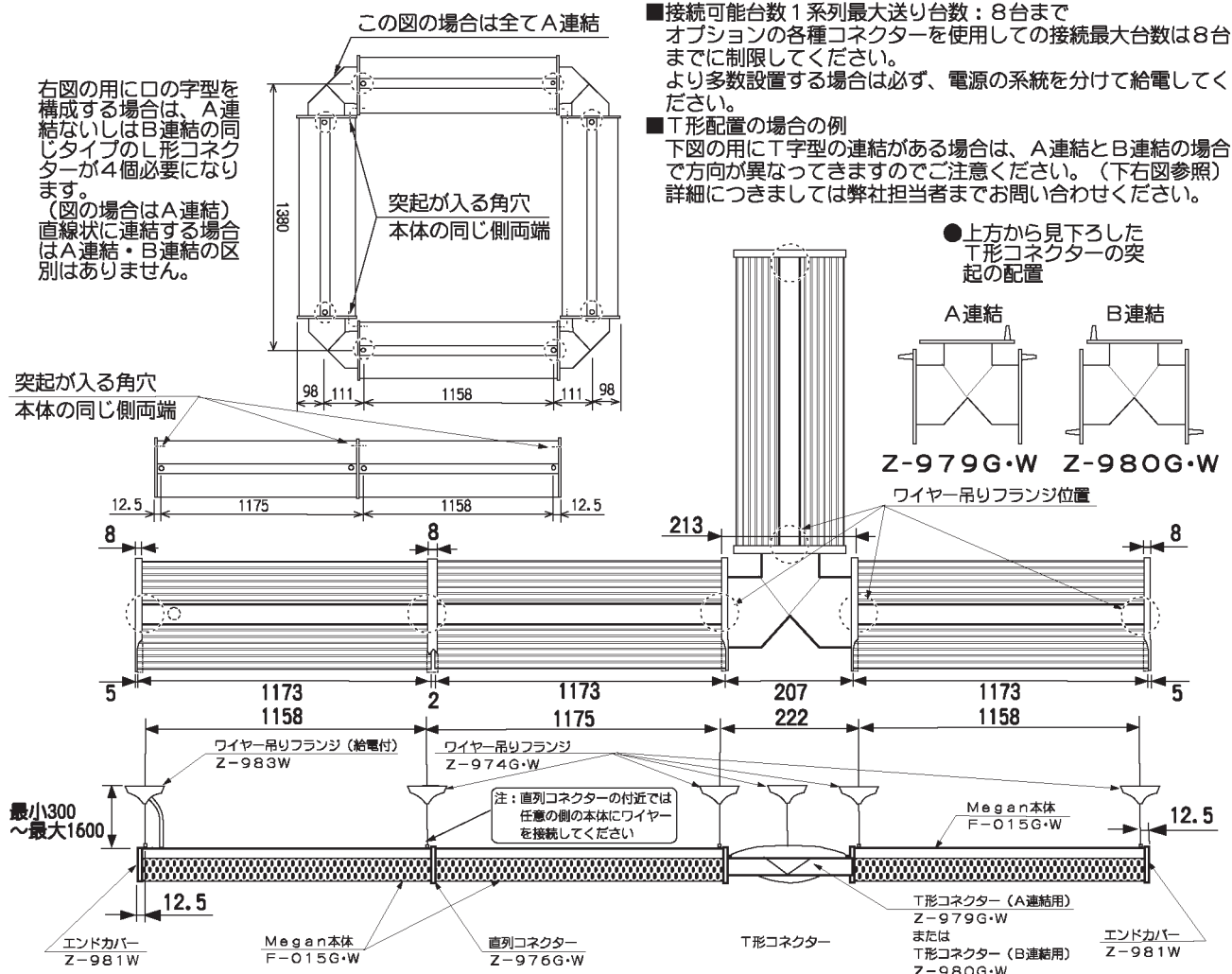
カタログ番号	型番タイプ	器具寸法 (単位mm)	使用電圧 周波数	入力電流	消費電力	適合ランプ	質量
F-015G・W	C4FB-03Z4-2G・W	高: 48 巾: 193 長: 1173	AC100V 50/60Hz	1.22A	120W	G5 蛍光ランプ FHF54W×2	3.8g

本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

オプションパーツ

エンドカバー Z-973G・W C4FZ-01Z0-ZG・W 	ワイヤー吊りフランチ Z-974G・W C4FZ-02Z8-ZG・W 	ワイヤー吊りフランチ (給電用) Z-975G・W C4FZ-03Z5-ZG・W 	直列コネクター Z-976G・W C4FZ-04Z2-ZG・W 
L形コネクター (A連結用) Z-977G・W C4FZ-05Z1-ZG・W 	L形コネクター (B連結用) Z-978G・W C4FZ-06Z7-ZG・W 	T形コネクター (A連結用) Z-979G・W C4FZ-07Z4-ZG・W 	T形コネクター (B連結用) Z-980G・W C4FZ-08Z1-ZG・W 

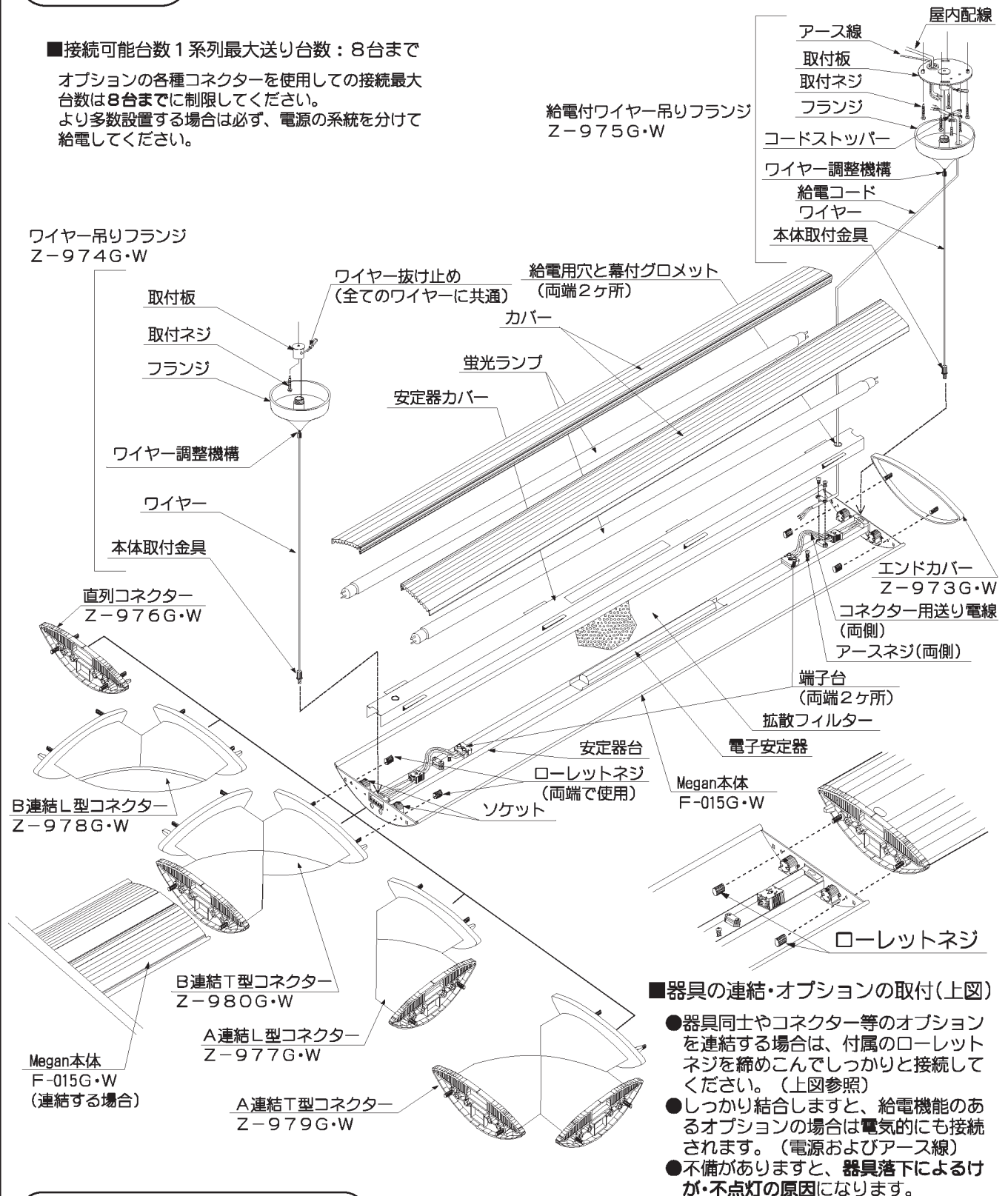
器具取付寸法



部品名称

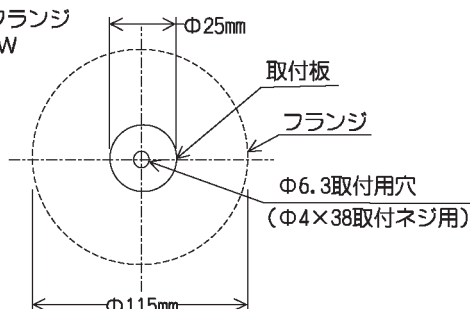
■接続可能台数 1 系列最大送り台数：8 台まで

オプションの各種コネクタを使用しての接続最大台数は8台までに制限してください。
より多数設置する場合は必ず、電源の系統を分けて給電してください。

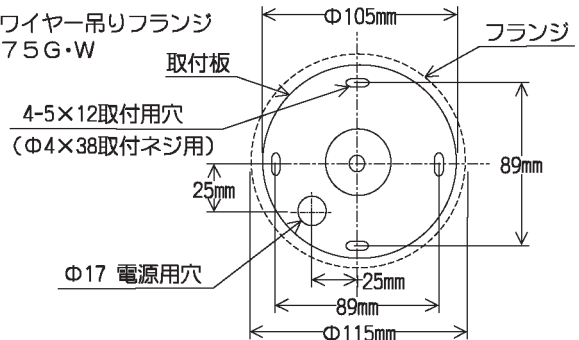


吊フランジ取付寸法

ワイヤー吊りフランジ
Z-974G・W



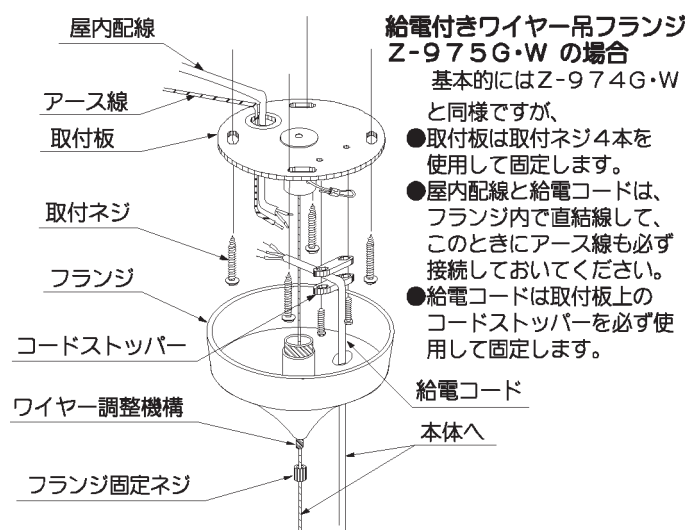
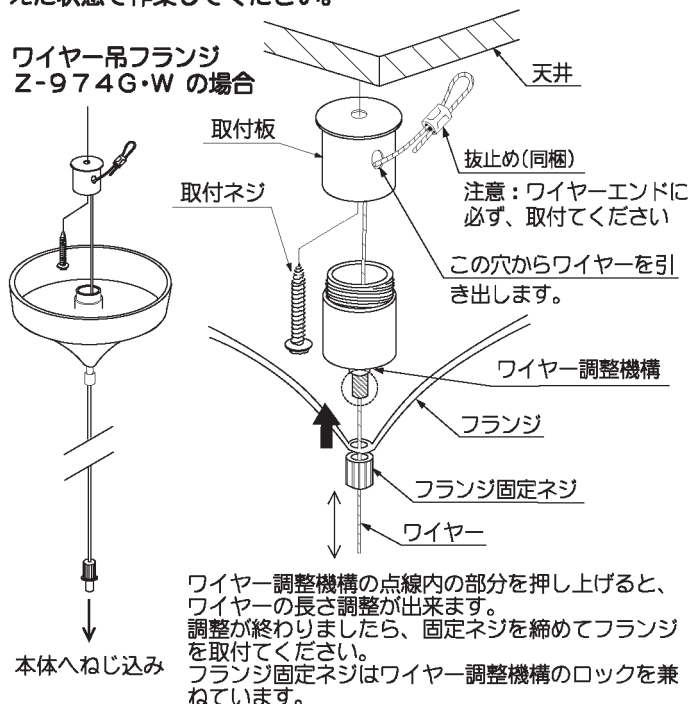
給電付ワイヤー吊りフランジ
Z-975G・W



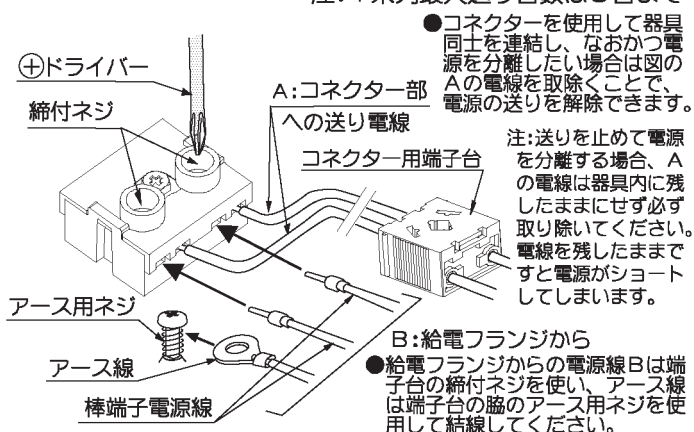
器具取付方法

吊フランジの取付方法

ご注意：フランジ固定ネジを締めるときに、ワイヤー調整機構を押してしまうと急にワイヤーが緩みますので、必ず本体を支えた状態で作業してください。



■端子台への電線の接続 注：1系列最大送り台数は8台まで



注意

必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

①取付板を取付ける

2～3ページの図に従い、取付板を同梱の取付ネジで施工します。

取付部の強度は器具質量に十分耐えるようにしてください。不備がありますと器具落下によるけがの原因となります。給電付の吊フランジの場合は必ず、電源が切られていることを確認した上で作業を開始してください。

天井より屋内配線とアース線を引き出し、フランジ内に収まるように、フランジに付属の給電コードと直結線してください。給電コードは張力止めのため、取付板上のコードストッパーで固定しておきます。

アースは電気設備基準及び内線規定にしたがい確実に施工してください。

不備がありますと、火災・感電・不点灯の原因となります。

②ワイヤーを取付ける

ワイヤーの長さをまず決定し、ワイヤーをフランジ固定ネジとフランジ中心部の穴の順に通してから、ワイヤー調整機構の中心の突起を押しながらワイヤーを挿入します。このときフランジ固定ネジとフランジの方向と順番に注意してください。

ワイヤー調整機構は取付板にねじ込み固定しますが、余ったワイヤーは調整機構の側面の穴から引き出してください。またワイヤーエンドには必ず、同梱のかしめ金具を使用し抜け止を施してください。

不備がありますと器具落下によるけがの原因となります。給電付の吊フランジの場合はフランジの穴から給電線を引出しておきます。

③ワイヤーを本体に接続する

ワイヤー下端の本体取付金具を器具本体にねじ込んで取付けます。

本体のワイヤー取付部分とフランジから繰り出すワイヤー長を調整して、器具の水平を保つように微調整をしてください。

このとき器具本体が落下することの無いよう、器具を支えた状態で作業を進めるようにしてください。

不備がありますと器具落下によるけがの原因となります。

④フランジを固定する

ワイヤー調整機構の突起にフランジ固定ネジをしっかりと締めてフランジを固定してください。

このネジはワイヤー調整機構のロックも兼ねています。このとき本体を支えずに作業しますと、ワイヤー調整機構の突起を押し上げてしまった場合に、急にワイヤーが緩んで繰り出されてたいへん危険ですので必ず器具を支えながら作業してください。

不備がありますと器具落下によるけがの原因となります。

⑤給電コードを器具本体に接続する

必ず、電源が切られていることを確認した上で作業を開始してください。

電線用穴2つのうち使用する側の幕付グロメットのゴム幕を開口し、給電コードを通します。

左図を参照して、器具本体内部の端子台に給電コードの給電線を、アース用ネジに給電コードのアース線をそれぞれ接続します。

コネクターで連結した器具同士の電源を分断したい場合には、左図中のAの電線を取り外すことで電源の送りを解除できます。

安定器カバーは器具本体の安定器台にかぶせてから安定器台の両端部にある4本のネジで固定します。

⑥ランプを取付ける

5ページの「ランプの交換のしかた」に従ってランプを取り付けます。

カバーは5ページの「カバーの取付けかた」に従い器具本体に取付けます。

不備がありますと火災・感電・不点の原因となります。

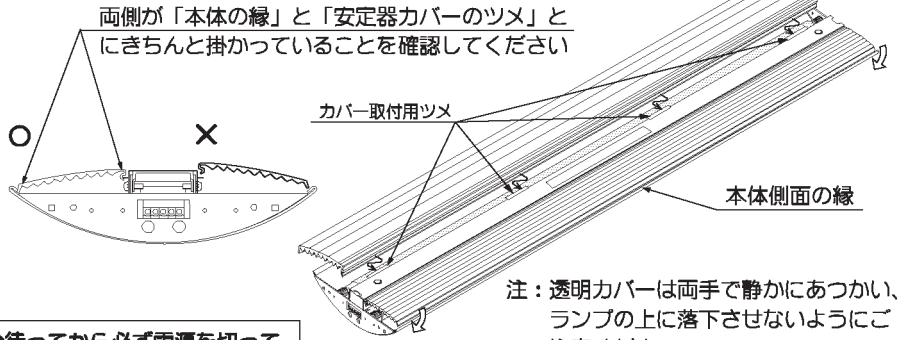
⑦オプションの取付け及び器具の連結

3ページの「器具の連結・オプションの取付」の項目にしたがって、器具同士の連結やオプションの取付を行ってください。連結や取付を行わない場合は、エンドカバー

：Z-973G・Wを本体端部に必ず取り付けてください。

■カバーの取付けかた

右図のように、カバーを本体の4ヶ所のカバー取付用ツメの全てに掛けてから、本体側面の縁に器具のはしから順番に押し込むように取付けます。
取外す場合は端の方の縁から外すようにして、逆の要領で外してください。
このとき、器具を吊下げているワイヤーに力をかけないように下から支えて作業してください。
不備がありますと、器具落下の原因となります。



注：透明カバーは両手で静かにあつかい、ランプの上に落下させないようにご注意ください。
ランプを破損するおそれがあります。

⚠ 注意

必ず電源を切って約10分待ってから必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

ランプ交換のしかた

適合ランプ

G5□金
T5(16mm)管蛍光灯 FHF54W

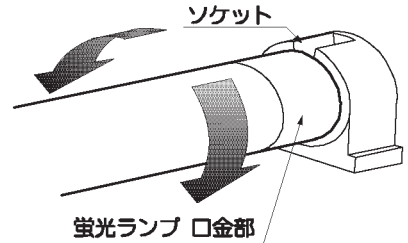
- 上記の「カバーの取付けかた」を参照して透明カバーを静かに取外してから、ランプ交換してください。

交換が終わりましたら、透明カバーをもと通り取付けます。

不備がありますと、器具落下のおそれがあります。

- 必ず上記の適合ランプを使用してください。

誤って使用しますと、火災・不点灯・器具の破損のおそれがあります。



ソケットは回転式です。

90°ランプを回して着脱します。

※細い蛍光管につきランプのお取り扱いには、充分にご注意願います。

⚠ 注意

必ず電源を切って約10分待ってから必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警告



感電のおそれがあります

◇ランプの交換や、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。



感電・火災のおそれがあります

◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。



感電・火災のおそれがあります

◇器具及び部品の改造をしないでください。
◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。



やけどのおそれがあります

◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。



火災のおそれがあります

◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。



⚠ 注意

◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具の落下によるけがの原因となることがあります。

◇透明カバー・カラーフィルター及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。
落下によるけがの原因となることがあります。

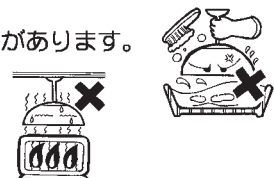
◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。

◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。

◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。

器具の変形や火災の原因となることがあります。

◇点灯中及び、消灯後はランプにさわらないでください。やけどの原因となります。



保守とお手入れ

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- 低温時の点灯では、チラツキや点灯の遅れ、照度不足（光束不足）を生じることがありますが、故障ではありません。

時間の経過と共に安定器の温度やランプの温度が上昇すれば正常にもどります。

- ランプが寿命になると管端が黒くなったり、点滅をくりかえします。
早めにお取り替えください。

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。

- ・スイッチが入っているか？
- ・ランプが切れていないか？
- ・ランプがソケットに確実にハマっているか？

お願い

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。

◇ぬれた手で器具に触らないでください。

◇ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。

◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。



愛情点検

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



アフターサービスのお問い合わせ

yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

リビナ本館 〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号
TEL (03) 3253-5111 (代表)

da driadé 〒107-0062 東京都港区南青山3丁目16番3号
aoyama TEL (03) 5770-1511 (代表)

東京営業部 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地
TEL (03) 3253-5143 (代表) 龍名館本店ビル10階

外商営業本部 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地
TEL (03) 3253-5150 (代表) 龍名館本店ビル10階

札幌営業所 〒060-0002 北海道札幌市中央区北一条西1丁目10番地
TEL (011) 221-1321 (代表) ビア2・1 603号室

仙台営業所 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目13番22号
TEL (022) 227-1251 (代表) 仙台松村ビル3階

横浜営業所 〒231-0047 神奈川県横浜市中区不老町1丁目1番14号
TEL (045) 664-2871 (代表) 関内駅前エスビル8階

ヤマギワ 〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号
名古屋店 TEL (052) 931-2111 (代表)

名古屋営業所 〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号
TEL (052) 931-3223 (代表)

金沢営業所 〒920-0864 石川県金沢市高岡町3番20号 安田生命ビル6階
TEL (076) 222-6733 (代表)

ヤマギワ 〒541-0057 大阪府大阪市中央区北久宝寺町3丁目6番1号
大阪・昭和館 TEL (06) 6258-6561 (代表) 鴻池ビル1階

近畿営業部 〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号
TEL (06) 6258-6721 (代表) 御堂筋センタービル

高松営業所 〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号
TEL (0878) 39-3195 (代表) クリエイトビル302号室

広島営業所 〒730-0032 広島県広島市中区立町2番25号 広島ロブロビル9階
TEL (082) 249-5255 (代表)

福岡営業所 〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号
TEL (092) 721-5661 (代表) 福岡ロブロビル7階

千葉出張所 〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央4丁目10番8号
TEL (043) 225-0061 コーケンボイス902号

宇都宮出張所 〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉4丁目18番19号
TEL (028) 638-1002 ワタナベ・イツ101号

高崎出張所 〒370-0071 群馬県高崎市小川町2008番5 三恵レジデンス107
TEL (0273) 62-6920

新潟出張所 〒950-0912 新潟県新潟市南區口1丁目1番2号
TEL (025) 247-7243 新潟駅南ハイツ104号

静岡出張所 〒420-0072 静岡県静岡市二番町7番6号 ローズガーデン406号
TEL (054) 273-5305

富山出張所 〒939-8093 富山県富山市西大泉14番3号
TEL (076) 420-7811

岡山出張所 〒700-0826 岡山県岡山市磨屋町10番20号 磨屋町ビル4階
TEL (086) 224-1526

所在地・電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。